

経尿道的膀胱腫瘍切除術(TUR-BT)を受けられる患者様へ

病棟 号室

私たち看護師は 1. 手術に対する不安と緊張が和らぐように、また最良な状況で手術を受けられるようにお手伝いします。

患者氏名： 様

2. 手術後の苦痛（痛みなど）の軽減に努め、合併症（余病）を起こさず順調に回復し安心して退院できるようにお手伝いします。

説明日： 年 月 日

	入院日（手術前日）	手術日		術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目
	手術前	手術後							
到達目標	手術の説明がわかり、手術を受ける準備が整う	不安なく、手術に臨むことができる	手術後の全身状態が安定する	病棟内を歩行することができる	尿性状の観察ができる	退院後の生活に対する不安がない退院ができる	退院ができる	退院ができる	退院ができる
検査	採血・肺機能の検査があります 体重測定をします			採血の検査があります					
活動	制限はありません	トイレ以外は病室に待機していただきます	ベット上安静で看護師の介助にて寝返りができます	回診後、初回歩行は看護師と共に歩きます	制限はありません	→	→	→	
処置治療	夕方、主治医による手術の説明と麻酔科医による診察があります	朝、病室で点滴をします 呼ばれたら手術着・丁字帯・弾性ストッキングに着替えます 麻酔科医の指示で病室で看護師が注射をすることがあります 点滴をしたまま手術室に入ります	医師の指示があれば帰室後薬を膀胱内に注入します 点滴をします 必要時酸素吸入をします 血栓予防の機械を翌朝まで足につけます	回診があります 血栓予防の機械を外します 点滴をします	回診があります	回診があります	→	→	
食事	夕方まで普通食が出来ます	0時から絶食となります 飲水止めは麻酔科指示に従ってください。	術後4時間後、腹部状態問題なければ飲水開始します	朝から飲水が開始となり、昼より食事が開始されます (診察後、朝から食事開始になる場合もあります)					
清潔	入浴できます			洗面介助・清拭・更衣・陰部清拭を看護師がいたします	医師の指示があればシャワー浴ができます	→	→	→	医師の許可により入浴ができます
説明看護	入院後の生活について説明します 夕方に看護師が手術までの予定を説明します	全身状態の観察と検温をします 御家族の方は手術前より付き添うようにお願いします	→	→	尿の管が抜けたら尿を溜め始めます 全身状態の観察と検温をします	全身状態の観察と検温をします	→	→	→
内服薬	持参された薬の内医師の指示のあるもののみ内服します	医師の指示があれば内服します		朝より医師の指示で内服を再開します					

* 患者さんの状態により、スケジュール内容が多少異なる場合があります。経過についてはその都度、個別に説明いたします